

2018年10月

他行あて振込の取扱時間拡大(モアタイムシステム運用開始)に伴い

平日夜間・土日祝日の取引を狙った金融犯罪にご注意ください

平素より、名古屋銀行をご利用いただき、誠にありがとうございます。

さて、2018年10月より、他行あて振込の取扱時間拡大(モアタイムシステム運用開始)に伴い、原則24時間365日、金融機関間の振込が即時入金可能となりました。

これにより、特に、平日夜間・土日祝日の取引を狙った金融犯罪の発生が想定されますので、これまで以上に不正送金等の金融犯罪にご注意いただきます様、宜しくお願い申し上げます。

1. 不正送金事犯の具体的な手口のポイント

- ◆ ネットバンキングのパスワードを盗み取り、口座から預金を不正に引き出す【ウィルス感染】
- ◆ ニセのメールを送るなどして巧みにニセのホームページへと誘導し、パスワードなどの情報を入力させて盗み取り、口座から預金を不正に引き出す【フィッシング】

※詳細は、下記ホームページをご参照ください

[『金融犯罪の手口』\(一般社団法人全国銀行協会 HP\)](#)

2. 対策のポイント

- ◆ ウィルス対策ソフト等のセキュリティ対策ソフトを使用し、常にアップデートして最新の状態に保つ
- ◆ 不審なサイトへのアクセスや不審なメールの開封は行わない
- ◆ 預金の振込・送金やお客さま情報の変更以外ではパスワードを入力しない
- ◆ インターネットバンキングを利用する端末(パソコンやスマートフォンのメモ帳等)や同端末からアクセス可能なオンラインストレージ等にIDやパスワードを保存しない

※詳細は、下記ホームページをご参照ください

[『安全なお取引のために』\(名古屋銀行 HP\)](#)

[『サイバー犯罪対策』\(愛知県警察 HP\)](#)

以上